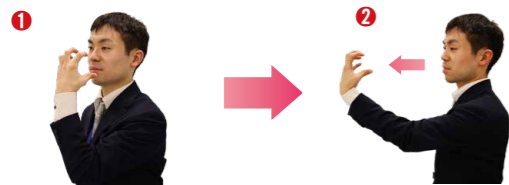


## 「すぐ」使える手話講座

手話は言語です。日常で簡単に使える手話を紹介します。今回は、北陸新幹線敦賀開業にちなんだ手話です。みなさんも使ってみてください。

### 新幹線

右手を湾曲にして、顔の前に構えたらそのまま前に出します。



### ハピライン

福井県公式キャラクターの「はぴりゅう」を表す角をイメージした動作をします。その後、左手人差し指と中指を揃えて指の腹を下に向け、その下に、右手人差し指と中指を揃えて付け、右手を前に2回出します。



次回の手話講座は、広報つるが7月号（6月11日発行）に掲載します。お楽しみに！

# 街角スケッチ



## 子どもの笑顔を見守った59年

3月22日 敦賀北幼稚園閉園式

入園者の減少などに伴い、敦賀北幼稚園が閉園しました。敦賀北幼稚園は、1965年に開園し、これまでに2,746人の園児が卒園した、市内でも歴史ある幼稚園です。閉園式には、この春に卒業した5歳児の3人を含む6人の園児や保護者、関係者が出席しました。杉本由起子園長は、「小人数だからこそできたことがあった。卒園した皆さんを応援している」と挨拶しました。閉園式終了後、参加者たちは、青空に向かって笑顔いっぱい風船を飛ばしました。



## 敦賀をひろげるプロジェクト第2期 アクション宣言紹介！

敦賀に住む・働く様々な方が所属を超えてフラットに繋がり、街づくりに挑戦する「敦賀をひろげるプロジェクト」。令和5年10月から、第2期として半年間活動したプレイヤーの皆さんが、2月16日に行われた最終報告会で、参観に訪れたたくさんの方を前にこれまでの活動の報告とこれからの活動についてのアクション宣言を行いました！

### アクション宣言

**敦賀 Re 探Q**  
 (とんがりたんきゅう)  
 金崎宮の魅力をより多くの人に知ってもらうため、6つのアクション案を掲げました。まずは清掃活動を行い、その様子をYouTubeに投稿します。

**ブルー零再生**  
 商店街に設置されたモニュメントを活用し、敦賀にたくさんの人に来てもらうにはどうしたらいいかを考えました。モニュメントの一部のライトアップを企画中です。

**敦敦いっぱい**  
 敦賀をもっと好きに＝敦賀PRIDEを醸成し、敦賀をもっと知ってもらいたい。クイズを解きながらチェックポイントをめぐるウォークイベント「敦敦」実施にむけ活動中です。



3つのチームが、自分たちのやりたいことの実現に向けて活動を続けています。今年度も新たに事業に参加するプレイヤーを募集予定ですので、ご興味のある方はぜひご参加ください！！

問い合わせ先  
 観光誘客課 ☎ 22 - 8241

## ぶらり北陸新幹線 学校給食で 出発進行！！

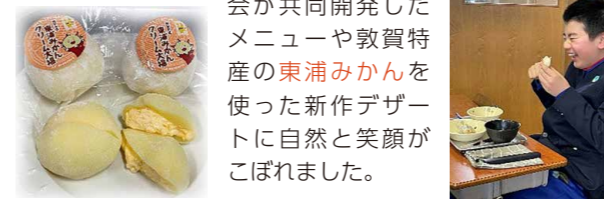
### 「地域の味」を給食で堪能

福井県には、たくさんの郷土料理や地産食材があります。給食でも、福井県の味を子どもたちに知ってもらうために、「ふるさと献立」として毎月さまざまなメニューが登場しています。新幹線でぶらりと訪れた人にも、福井県や敦賀市の味を堪能してほしいですね。



### ふるさとの日に特別デザート

福井県が誕生した「ふるさとの日」にちなんで、敦賀市全小中学校の給食に特別メニューが登場しました。敦賀高校生と市内栄養教諭、(公財)福井県学校給食会が共同開発したメニューや敦賀特産の東浦みかんを使った新作デザートに自然と笑顔がこぼれました。



### ふるさと給食 「鶏肉の梅マヨネーズ焼き」

特産品の「福井梅」の梅干しを使った福井県メニュー



材料(4人分)  
 ・鶏もも肉(80g) 4切れ  
 ・福井梅の梅干し 10g(1粒程度)  
 ・マヨネーズ 30g  
 ・塩・こしょう 少々  
 ・しょうゆ 小さじ1弱

作り方  
 ① 鶏もも肉に塩・こしょうで下味をつける  
 ② 梅干しから種を取り出し、実を包丁でつぶす。マヨネーズとしょうゆを混ぜ合わせる。  
 ③ ①に②を塗り、オープンで焼く。



大河ドラマ「光る君へ」  
 放送：NHK 総合毎週日曜日  
 20時ほか



▲令和6年3月7日に行われた、琵琶湖口ケと取材会の様子です。  
 写真提供：NHK

このコーナーでは、今後、松原客館をはじめ、古代の「敦賀」をテーマに掲載を予定しています。お楽しみに！

古より大陸に開かれたまち 敦賀  
 敦賀は、天然の良港である敦賀港を有し、古くからアジア大陸を結ぶ交易拠点として栄えました。江戸時代には北前船が行き交い、明治時代には、日本海側で最初に鉄道が通りました。また、ポラード孤児やユダヤ難民が上陸した唯一の港でもあり、当時のストーリーは、それぞれ日本遺産に認定されています。時を遡ると、奈良・平安時代には、中国大陸からの使節団が度々訪れており、海外の人々との交流や交易が行われました。放送中の大河ドラマ「光る君へ」にて、使節団の人々を迎えるため、敦賀にあったといわれる迎賓館「松原客館」が物語に登場することが発表されました。